

【2018年4月から2018年6月までに当院の外来を受診され、お薬が処方された患者さんへ】

当研究の対象者として該当される方にお知らせ致します。対象とされることを希望されない場合や疑問点などがありましたら、お手数ですが下記連絡先までご連絡ください。

## 【研究タイトル】

飯塚病院における向精神薬<sup>\*1</sup>の処方の実態調査

\*1:向精神薬とは、抗精神病薬、抗うつ薬、抗不安薬、睡眠薬のことです。

## 【研究背景・目的】

抗精神病薬、抗うつ薬、抗不安薬、睡眠薬などの向精神薬には、副作用として、ふらつき、眠気などがあり、特に高齢者の方には、せん妄<sup>\*2</sup>、転倒の危険が高まる傾向があり、安全面において注意が必要です。睡眠薬、抗不安薬については、常用量依存、過量服薬の問題もあります。本研究により、向精神薬の処方の実態を把握することで、今後の向精神薬の使用における安全対策に役立てて、医療の質の向上につながることを期待されます。

\*2:せん妄とは、病気や入院による環境の変化などで脳がうまく働かなくなり、興奮して、話す言葉やふるまいに一時的に混乱が見られる状態のことです。

## 【研究期間・取得情報】

- ・研究期間は、倫理委員会承認後から2023年3月31日までです。
- ・対象：2018年4月1日から2018年6月30日までに当院の外来を受診され、お薬が処方された患者さん。救急外来を受診された患者さんは除きます。
- ・取得情報：患者番号、生年月日、性別、年齢、受診した診療科名、処方された向精神薬（抗精神病薬、抗不安薬、睡眠薬、抗うつ薬）の薬剤名、量、服用方法、処方日付、日数、病名。

## 【個人情報の取扱い】

研究の際の個人情報の取り扱いは、研究責任者により厳重に管理され、外部への研究発表の際には患者さん個人を特定する情報は含まないようにして行います。

研究の対象となることを望まない旨の申し出があった場合には、ただちに研究対

象から除外します。なお、匿名化（データの識別のために個人を特定できる情報を番号・記号等に置き換えること）を行った後の患者さんの情報については、研究から除外できない場合もありますのでご了承下さい。

## 【診療記録(カルテ)等の開示について】

当院は、研究に使用しました患者さんの診療記録等について、患者さんが開示を求められた場合には、遅滞なく内容を確認し、当院の「患者情報の提供等に関する指針」に従って対応いたします。当院の診療記録等に関してのご質問や患者さんの個人情報のお問い合わせは、下記、「問い合わせ先」にてお受けいたします。

- ・ 診療記録を複写・印刷する場合の料金：枚数×20 円＋消費税

## 【研究組織】

研究責任者：飯塚病院 リエゾン精神科 部長 光安 博志

## 【問い合わせ先】

飯塚病院 リエゾン精神科 光安 博志

〒820-8505 福岡県飯塚市芳雄町 3-83

TEL：0948-22-3800（代表）